

単語からコミュニケーション

大田市立尾島中学校

二年

関根

瑠璃果

「ありがとうございます。この言葉はみなさんにとっ

てどんな言葉ですか。言われて嬉しい言葉、

心が温まる言葉、それとも言うのも言われる

のも当然の言葉ですか。答えは人によっ

うと思います。また今あなたが置かれてい

る環境によっても異なると思います。私の場合

「ありがとうございます。と言われると嬉しくな

りますか。何かほしい物をもらったとき、好

きな人によっ好き」と言われたときなど、い

うなときがあると思います。ですがこれ

らのときにはお金がかかたり、時間が

かかたりします。また、好きな人など、と

人も限定しないと嬉しくないので、はい、でし

うか。ですが、ありがとうは違うと思います

す。お金もかからず人も選はない、それなの

に言われて嬉しく感じます。たった五文字の

言葉を伝えられるだけで心が温かくなるなら、
誰かの笑顔が見れるならそれは嬉しいことで
はないでしょう。一人一人が笑顔になれば
社会も明るくなる。私は思います。ですが私
たちは、ありがとう。このため、五文字が言
えないのです。ありがとうに限らず、言
葉にしないと伝わらない。ごめんね。やっ
きなどといった、たった数文字、大事な一
言を言葉にできないのです。おなかすいた
っねむい。などの数文字は伝えることができ
るのに、伝えなければならぬ大事な数文字
は伝えることができないのです。もし伝える
ことができたなら先に述べたように笑顔が増
えると思います。それだけでなく、犯罪の視
点から考えてみる。助けると伝えられた
なら、そしてそれを受けとめてくれる社会が
あったなら罪を犯す人も、再犯をする人も少
なくなるのではないでしょう。犯罪に手を
染めてしまう人の心理は完璧には理解できま
せん。人によって様々です。ですが幼少期か

らの家庭環境、社会への不信感などが絡んでくることは事実です。社会を信じたり、今の環境に、助けたいと言いたなら、そしてそれを受けとめてくれる社会があったら、罪を犯す人は今よりも少なくなると思います。もつと身近なことでそうです。例にあげるとするならばいいじめでしょう。か。っ助けて、と言え、環境を社会がつくること、ができたなら、いいじめがエスカレートすることはないはず、です。

これまで述べた、ありがとう、や、助けて、とい、たものは一つの単語にしかすぎません、が、この単語をつなげることで文章というものができます。その文章を用いることで、会話をする、ことが、でき、それがコミュニケーション、というものだと私は思います。コミュニケーション、をとり、により信頼関係を築く、ことが、できたり、お互いを理解することが、できる、そうです。もし社会全体で一人一人が、コミュニケーション、をし、か、り、と、ろ、う、と、心、が、

けることができたなら他者のことをよりよく
理解し、なにより自分自身のことをより深く
理解することができるのではないでしょう
か。そして互いに信頼関係を築くことが
できたら社会に良い影響を与えることが
できます。コミュニケーションをとることによ
っていいめや偏見が少なくなるのはもち
ろんなこと、心の奥底に秘めたって助け
てくれるかもしれません。気づくことが
できる社会になれたのであれば罪
を犯そうとする人を救うことができない
のではないでしょう。社会への不信感を
ぬぐうこととで、罪を犯す人もって助け
てくれるのでしょうか。実際に私はいろ
んな人に助けてもらってきました。家族
にも友人たちにもです。って助けてと直
接言えなかつたとしても私と話している
上でってどうしたって大丈夫と私が助け
を求めていることに気づきなぐさめてく
れました。どの人たちも私とコミュニケ
ーションをしな

ら伝えなければならぬこと、たっ
た数文字を声にして伝えてく
れました。そのおかげで心
がすっと軽くなり、前向きに
なれました。本気で向きあ
ってくれたからこそ、その結
果だと私は思います。

社会を明るくするために、罪
を犯してしまいう人を減らす
ためにも、とも重要なことは
他者のことをそれぞれが信
頼することだと私は思います。
そのためには一人一人が他
者とコミュニケーションをとる
こと、そして社会が

本気で人々と向きあうことが
一番の課題だと考えます。単
語からでいい、声に出さな
くていい、すごく小さなこと、
一言からでいいんです。一
つの灯台がたくさん船の道
しるべであるように、その一
言が誰かを笑顔にする小さ
な種であると私は思います。